

## 一級自動車工学科

時期	一級3年後期	単元	実習	教科名	総合実習1	
科目	自動車整備作業・自動車検査作業	教科書等 持参品			発行日	
総時限	30時限 (48時間)				教科担当	教科担当

## 1. 実務経験のある教員による授業科目

該当

非該当

自動車整備士として、自動車の点検整備、故障診断の経験がある教員により点検基準、診断手順に則った指導をする。

## 2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

1. 販売会社で求められる技術を身につけさせる (23時限)
2. 指定整備事業における検査実務の概要、検査結果の合否を理解させる。(7時限)

## 3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか)

1. エンジン制御の故障探究を身につけさせる
2. 車種問わずベルト、パッドの脱着作業を身につけさせる
3. 点検作業及び記録簿の記入が正しく身につけさせる
4. EPC部品検索を身につけさせる
5. 指定整備事業における検査実務の概要、検査結果の合否を理解させる

## 4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)

実技試験で70点以上で合格

出題試験項目：①指定整備記録簿を完成させる ②検査結果 (保安基準) の判定

## 5. 準備学習

エンジン電子制御テキスト 第3章の内容を復習しておくこと。



2025年度

授業計画

一級自動車工学科

時 期	一級3年後期	単 元	実 習	教科名	総合実習1
-----	--------	-----	-----	-----	-------

## 7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	全作業	複数で一台作業の為、声掛け安全確認の徹底	リフト下で作業をしている時に車が下がる	
2	平バイ作業	必ず輪留めに作業を行う	誤操作によって車両が動く	
3	エンジン不調車	排気ダクトの装着と換気をする	排気ガスが部屋の中に充満し、体調不良を訴える	

## 8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室